

令和5年 11月号

# 愛護センターだより

鳥取市少年愛護センター

〒680-8571 鳥取市幸町 71 番地

TEL 0857(22)4318

FAX 0857(26)3878

E-mail aigo-center@city.tottori.lg.jp

これまで経験したことがなかったような暑かった夏も、10月になってからは涼しいさわやかな天候となり、毎日が過ごしやすくなってきました。秋は、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、実りの秋など何事にも取り組みやすい季節です。

各学校では、順調に後期の学校生活がスタートしていると思います。小・義務教育学校では、9月25日市内44校すべての小学校が参加し第48回鳥取市小学校陸上大会が4年ぶりに開催されました。また、9月28日からは東部地区中学校秋季体育大会、10月12日には東部地区中学校駅伝競走大会が開催され、スポーツの秋を象徴するような児童・生徒たちの躍動する姿が各所で見られました。11月になれば文化祭や学習発表会に向けての取り組みも始まると思います。児童・生徒一人一人が活躍し輝くよう期待しています。

政府では、「子供・若者育成支援推進大綱」において、毎年11月を「子供・若者育成支援推進強調月間」として設定し、子供・若者育成支援に関する取り組みを国民運動として総合的に展開する契機としています。

子供・若者を取り巻く状況や、「子ども・若者育成支援推進法」（小若法）の目的（第1条）及び基本理念（第2条）等を踏まえ、以下の5本の柱を基本的な方針として設定し、子供・若者育成支援を総合的に推進します。

## 1. 全ての子供・若者の健やかな育成

全ての子供・若者が、かけがえのない幼年・若年期を健やかに過ごすことができ、かつ人生100年時代、絶え間ない変化の時代を幸せ（Well-being）に、自立して生き抜く基礎を形成できるよう、育成する。

## 2. 困難を有する子供・若者やその家族の支援

困難を有する子供・若者が、速やかに困難な状態から脱し、あるいは困難な状況を軽減・コントロールしつつ成長・活躍していけるよう、家族を含め、誰ひとり取り残さず、かつ非常時においても途切れることなく支援する。

## 3. 創造的な未来を切り拓く子供・若者の応援

子供・若者が、一人一人異なる長所を伸ばし、特技を磨き、才能を開花させ、世界や日本、地域社会の未来を切り拓いていけるよう、応援する。

## 4. 子供・若者の成長のための社会環境の整備

家庭、学校、地域等が、子供・若者の成長の場として、安心・安全な居場所として、Well-beingの観点からより良い環境となるよう、社会全体、地域全体で子供・若者を育てる機運を高め、ネットワークを整え、活動を促進する。

## 5. 子供・若者の成長を支える担い手の養成・支援

教育・心理・福祉等の専門人材から、地域の身近な大人、ひいては当事者たる子供・若者自身に至るまで、多様な担い手を養成・確保するとともに、それぞれの連携・協働の下、持続的な活躍が可能となるよう、支援する。



## 街頭パトロール巡回ノートより



### 9月1日(金) 駅南コース 民生児童委員

夏休みが終わり、生徒たちはまだ気持ちの切り替えが不十分な時期ではあるが、多くの高校生に出会った。駅ショッピングモールでは、文化祭準備として写真を取り合う女子高校生がいた。すれ違う高校生は男女ともあいさつを交わしたが、駅構内で立ち食いをしている数名の女子高校生が気になった。

### 9月8日(金) 駅南コース 小学校教員

体育祭後のユニホームや体操服姿の高校生が大型ショッピングセンターやプリクラ等にたくさんいたが、どの子も楽しそうに充実した表情をしていた。最初に思っていたよりも人が少なかった。あいさつも気持ちよくしてくれる高校生もたくさんいた。

### 9月15日(金) 駅南コース 小学校教員

大型ショッピングセンターのゲームコーナーは、それほど学生が見られなかった。小学生くらいの子どもが保護者といいたのが気になった。駅ショッピングモールのプリクラ機には女子高校生がいくらか見られた。口にピアスをしている生徒もいて、マスクをしているから分からないが、注視していく必要があると感じた。

### 9月5日(火) 駅北コース 高等学校教員

蒸し暑く外を歩く高校生はやや少ない印象を受けました。グループで集まっている女子高校生がいたが、スカートをかなり短く折っていてこちらがハラハラする感じでした。あいさつをすると、はにかみながらあいさつをする子が多いと思いました。

### 9月12日(火) 駅南コース 高等学校教員

大型ショッピングセンターで中学生の姿が。いずれも私服。一度帰宅してこの時間にはもうゲームに興じていた。ということは、学校終了時刻は？人数的には少なかった。放課後、ショッピングと喫茶で楽しんでいる高校生の姿が見られました。

### 9月22日(金) 駅南コース 小学校教員

時間が早いのか、高校生がイオン内、駅ショッピングモールに少なく驚きました。戻りかけに高校生が増えてきて駅近くの飲食店に入っていく姿がみられ、学校から家の往復だけでなく、途中で立ち寄るところから大人と同じだと感じました。

### 10月3日(火) 駅北コース 小学校教員

プリクラ周り、カラオケ店はたくさんの高校生がいた。今まで見かけた中では一番多かった。高校生らしい楽しみ方だとは思いつつ、何かトラブルの原因とならないか教師の立場では心配である。パトロールを通じて大人の目があることをしっかりとアピールする必要がある。

## 11月の街頭パトロール計画



日	曜	駅北コース	駅南コース
3	金		
7	火	倉田地区民生児童委員B 津ノ井地区民生児童委員B 東郷小学校、スクールサポーター	倉田地区民生児童委員A 津ノ井地区民生児童委員A 青翔開智中高等学校
10	金	城北地区民生児童委員A 福祉相談センター、浜坂小学校	城北地区民生児童委員B 鳥取西高校、千代南中学校
14	火		
17	金	湖山西地区民生児童委員A 鳥取地区BBS会、気高中学校	湖山西地区民生児童委員B 鳥取商業高校、明德小学校
21	火		
24	金	富桑地区民生児童委員B 若葉台地区民生児童委員B 青谷小学校	富桑地区民生児童委員A 若葉台地区民生児童委員A 鳥取工業高校、スクールサポーター
28	火		